

## 5月定例教育委員会 会議録

日 時	令和2年5月13日(水) 午前9時30分～午前10時00分									
場 所	甲府市役所 9階 会議室9-2									
出席委員	小林教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・岡田委員									
出席事務局職員	饗場教育部長・土屋教育総室長・板山生涯学習室長(生涯学習課長兼任)・樋口総務課長・内藤学事課長・寺田学校教育課長・亀山教育施設課長・堀口甲府商業高等学校事務長・碓井甲府商科専門学校事務長・田中歴史文化財課長・小林スポーツ課長、本田図書館長・橘田総務課課長補佐・星野総務課主任									
傍聴人	なし									
署名委員										
委員会書記										
・教育委員あいさつ										
・会議録署名委員の指名 岡田委員										
・4月定例会会議録の承認 原案のとおり承認										
<table border="0"><tr><td></td><td>小林</td><td></td></tr><tr><td>末木</td><td></td><td>市川</td></tr><tr><td>岡田</td><td></td><td>原</td></tr></table>			小林		末木		市川	岡田		原
	小林									
末木		市川								
岡田		原								
<b>1 開会</b> <b>小林教育長</b> これより5月定例教育委員会を開会します。  <b>(1) 教育委員あいさつ</b> <b>岡田委員</b> 皆様、おはようございます。 まず、世界中でコロナ禍の危機的状況が続く中、感染により亡くなられた皆様に哀悼の意を表したいと思っております。そして今も医療現場で闘う医療従事者の皆様、私たちの日常生活を支えて下さっている皆様に心からの感謝を申し上げます。また、教育委員会、学校関係者の皆様におかれましては、子ども達の命を守ることを最優先としながら、少しでもこの休校期間を有意義に過ごせるようにと、ご尽力くださっていることに心より敬意を表します。甲府市の子どもの中から重症患者を出さずに済んでいるのも、教育長を始め、教育委員会の皆様の時宜にかなった決断と指導によるものと確信致します。										

しかし現状では、感染予防のために家に籠らなければならない子ども達のストレスに苦慮する家庭があり、休校による生活の乱れや学力の低下を心配する保護者の声も聞かれます。

我が家の中学生の娘達も休校が始まった当初は、学校の諸行事が中止や規模縮小になったことでかなり気を落としていました。私は、大切な学校生活をも引き換えにしなければならない、未知なるウイルスとの闘いを子どもたちに理解させるため、そして休校中の時間を大切に過ごすために何をすれば良いかを、子ども達とじっくり話しました。

それからの日々、「一日でも早く学校が再開できるよう、今は自宅にしよう」と、子ども達はとても頑張りました。多くの子ども達もそのように頑張ってきたと思います。しかし、テレビや新聞では、自分勝手な行動を抑えることのできない大人の様子が報道されてきました。それを見ると、この大変な時だからこそ、自分がなすべきことは何かを考えて行動するという手本を、大人が子どもに見せていくべきではないかと憤りを感じたのは私だけではないでしょう。

そんな中、学校からのおたよりや教科書が配布され、課題が出されました。この2か月間、自宅周辺のウォーキングやジョギング以外ほとんど外出せず、家族としか顔を合わせることができなかった我が家の娘達ですが、出された課題に「嫌だー」と言いながらも早速取り掛かっています。水を得た魚のように生き生きとしたその姿に、日々成長したいと望む子どもの生命力に希望を感じます。そして、子どもは、自分を成長させてくれる学校をとっても必要としているということを改めて痛感致しました。子どもにとっては、自主学习よりも学校から与えられる課題に大きな価値があるのです。今、長期休校のこの機会に教育現場を変えようと様々な意見が出されていますが、一番大切なのは、子どもの中にある学校との信頼関係を裏切らないということだと思っています。

長期戦が予想されるコロナウイルス感染症との闘いですが、学校生活の再開を待ち望む子どもも、様々な悩みの中でこの休校を受け止めている子どもも、皆がより安全に、更に希望を抱いて新学期がスタートできるよう、私達大人が最大の努力をしていかなければなりません。

教育委員会の皆様には、引き続きご苦勞をおかけする事と思います。どうかご自身やご家族のご健康に留意されますようお願いし、あいさつとさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

## **(2) 会議録署名委員の指名**

### **小林教育長**

会議録の署名委員は、岡田委員を指名します。

## **(3) 前回会議録の承認**

### **小林教育長**

前回の議事録について、何かご意見はありますか。

よろしいでしょうか。

**【原案どおり決定】**

(教育委員会承認)

## 2 議事

### (1) 報告

#### 小林教育長

第7号 令和2年度副読本・ワークブックについて

資料に基づきまして、寺田学校教育課長から説明をお願いします。

(寺田学校教育課長より資料に沿って説明)

#### 小林教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

#### 末木委員

各学校の方針で副読本・ワークブックを選んでいるという説明でしたが、そういった教材の差異によって児童生徒の理解度・学力の差は生じないのでしょうか。

#### 寺田学校教育課長

詳細な因果関係を調査した資料は手元にありませんが、基本的な方針として、各学校の学力の状況に合わせて選定することとなっています。各学校が強みや弱みに合わせて選定することで、結果的に学力の差が広がらないようになっていると考えています。

#### 岡田委員

児童生徒にとって教材が重いという意見があります。長期的な視野で改善に取り組んでほしい。

#### 寺田学校教育課長

副教材含め、教材の重さによる登下校時の負担については、置き勉と言って、家に持ち帰る教材が少なくなるよう取り組みを行っています。児童生徒の身体・精神に負担がないことが大事であると認識していますので、改めて校長会などで指導を行いたいと思います。

#### 小林教育長

ほかにはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

では、確認いたしました。

【原案どおり確認】

(教育委員会確認)

#### 小林教育長

報告 第8号 令和2年度教育委員会総合教育視察について

資料に基づきまして、寺田学校教育課長より説明をお願いします

(寺田学校教育課長より資料に沿って説明)

**小林教育長**

説明が終わりました。ご意見、ご質問等ありませんか。

**市川職務代理者**

現状、5月25日からの学校再開を予定しておりますが、再開から視察まで期間が短い。学校側の負担や、新型コロナウイルス感染症の状況も鑑みて延期もしくは中止を検討していただきたい。

**原委員**

学校再開後の各校の状況を視察することも重要ではあるが、時期的に学校に負担をかけてしまう。市川職務代理者の意見に賛成します。

**小林教育長**

末木委員、岡田委員はいかがでしょうか。

**末木委員・原委員**

延期もしくは中止に賛成します。

**小林教育長**

総合教育視察については中止・延期を含めて事務局で再検討することとしてください。

**寺田学校教育課長**

6月に総合教育視察を行わない場合であっても、常に学校の状況は把握し、教育委員会に報告するようにしたいと考えています。

【原案修正後確認】

(教育委員会確認)

**3 その他**

**小林教育長**

その他ですが何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

**4 閉会**

**小林教育長**

それではこれもちまして、5月定例教育委員会を閉会します。